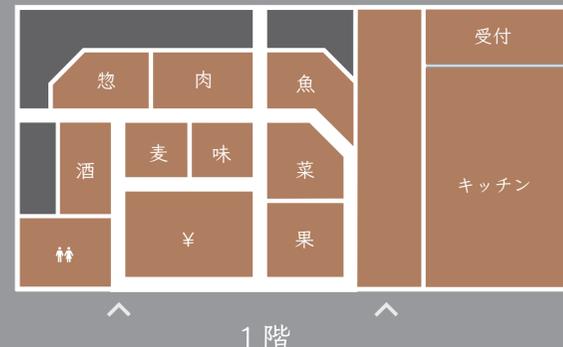
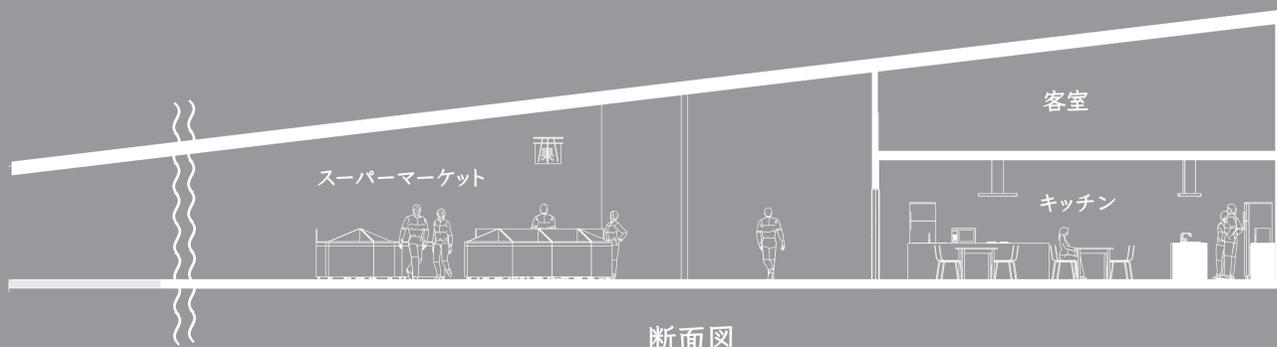
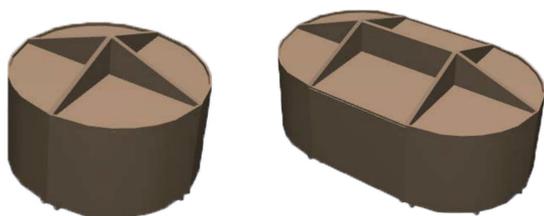


# 旅先の日常

海外からの観光客が多い京都に、「非日常的な」旅行の目的で京都に来た人を、まるで日本に住んでいるような気持ちにさせる場所をつくる。スーパーマーケットで買い物をし、キッチンで料理を作る。テーブルで食事をし、寝る。そんな日常を送ることができるスーパーマーケット×ホテルを提案する。

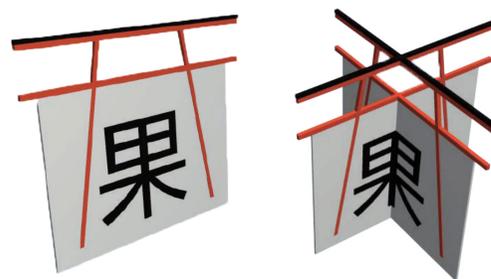


## 陳列棚



それぞれの棚にキャスターが付いているので、1/4の円と長方形の2種類の形を自由に組み合わせることができる。商品に合わせた陳列が可能になる。

## 案内板



店舗に初めて来る人が多いので、店内どこからでも読める大きな看板を吊り下げる。日本語と英語で表記をする。想定場所の京都に深く馴染みがある鳥居のデザインを用いる。

## 商品



味噌汁1回分のお味噌。お湯をかけると味噌汁1杯分になる味噌玉。様々な味を用意し、キャンディーのように包装する。

## キッチン



調味料がアメニティで付く。同じ時間帯の利用者同士のコミュニケーションを狙い、1部屋に4セットのキッチンとテーブルを設置する。